

同志社大学

2009年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2010年 2月 25日提出

所 属	職 名	氏 名
文	教授	齊藤 延喜
研 究 題 目	19世紀イギリス小説研究	
研 究 成 果 の 概 要	<p>「ハーンの眼、ハーンの眼医者——幻想光学 I」 （『同志社大学英語英文学研究』85号[2009年12月]）</p> <p>上記論文において、ラフカディオ・ハーン研究の前半部分を「幻想光学 I」として発表した。本論文は、ハーンの諸作品が展開したロマン主義的・主観主義的な「幻想光学」が、ハーンの知人で高名な眼科医でもあった G. M. グールドの手によるその最初の本格的な評伝において、客観主義的・現実主義的な「視の体制」によって、閉じ込められ、封殺されて、欧米のハーン評価に大きな影響を与えたことを論じたものである。</p> <p>続く後半部分（「幻想光学 II」）では、ハーンの「幻想光学」の諸相を彼の諸作品の中から読み取り、それを、ハーンのもう一人の知人、バジル・H・チェンバレンの「事物主義」と対比させる予定である。</p>	